

三菱地所アルティウム 文化庁 メセナアワード 受賞のお知らせ

公益社団法人企業メセナ協議会主催『メセナアワード2012』
「未来のうけざら賞」を受賞いたしました。

このたび、文化庁が公益社団法人企業メセナ協議会との連携のもと、同協議会の主催する「メセナアワード」の一環として、企業や企業財団による優れたメセナ(芸術文化支援)活動の顕彰に基づき、2012年度のアワードで「未来のうけざら賞」を受賞いたしました。今後も新しいアートシーンを福岡から発信し続けてまいります。

●受賞企業・財団名

三菱地所(株)、(株)イムズ、(株)西日本新聞社

●受賞活動名

三菱地所アルティウムの運営、展覧会の企画

●「未来のうけざら賞」選考ポイントと理由

国内外の新しい芸術表現を独自の視点で意欲的に企画。いち早く触れることができる場を提供。四半世紀にわたり、九州・福岡からの文化発信拠点として重要な役割を果たしている。

●今後のスケジュール

贈呈式:2012年11月22日(木) スパイラルホール(東京・港区)

●「メセナアワード2012」詳細に関するお問い合わせ先

公益社団法人企業メセナ協議会 <http://www.mecenat.or.jp/>

“アートのスタジアム”を意味する「三菱地所アルティウム」は、1989年現代アートの発信拠点として、九州最大の繁華街である福岡・天神に誕生した。三菱地所が手掛けた初の本格的商業ビル『イムズ(Inter Media Station)』の8階にある144㎡(アートショップを含む)のギャラリーは、ビルの基本コンセプトに則り、イムズと九州地方ブロック紙・西日本新聞社が協力して運営。年間約10本、開設以来23年間で250を超す展覧会を開催し、2012年7月には来場者100万人を達成。

ギャラリー最大の特色は、国内外で活躍する現代アーティストの先見性・革新性ある芸術表現を、既成の評価、ジャンルにとらわれることなく福岡から紹介し続けていること。

D・ホックニー(89年)、C・ボルタンスキー(92年)、ナム・ジュン・パイク(96年)、横尾忠則(94、99年)、草間彌生(96年)、をはじめ、当ギャラリーでの展覧会後に飛躍的に知名度が高まった蔡国強(91年)や奈良美智(96年)、会田誠(99年)のほか、地元九州に縁のある柳幸典、副田高行、東信、牛島光太郎など多数。

また、美術に限らず、建築やデザイン、映画、食など、現代の多様な芸術表現をジャンルフリーの理念で意欲的な企画として取り組み、いち早く福岡から世界に向けて発信し続ける。



- 企業プロフィール 三菱地所株式会社
- 本社所在地 東京都千代田区
- 資本金 1,413億7,321万円
- 設立年 1937年
- 業種 不動産
- 従業員数 658人(2012年3月末現在)
- URL: <http://artium.jp/>
(三菱地所アルティウム)



①ナム・ジュン・パイク(96年) ②草間彌生(96年) ③佐藤卓「日常のデザイン」展(07年)
④イムズ絵本カーニバル(07年)

※③④はイムズ連動企画
(B2Fイムズプラザにて実施)

【お問い合わせ先 / 取材申込み先】 イムズ 営業統括部 MPチーム 広報担当: 古場、塚本

〒810-0001 福岡市中央区天神1-7-11 11F/TEL: 092-733-2016 FAX: 092-716-0075

URL: <http://www.ims.co.jp> e-mail: h-tsukamoto@ims.co.jp [広報業務受託会社 キナックスホールディングス]

※ご取材いただける場合は、取材申込書のご記入をお願いしております。お手数ですがイムズ広報担当者までご連絡いただきますようお願いいたします。